

但家分ノ上内務省ノト出ル家ノ心持事

第百第三一號 三月廿三日

第三拾三號

燈臺是司附屬水團沼丸官符貸與
付該取費地類ノ傳伺

右ノ事達リ方之ヲ勅令ニ由テ趣キ基
經昔常減之ハ燈臺是司付屬船着器
械均官符貸與ノ收入金ヲ以テ經費ニ差
遣拂ハ出若歲常二十四号ヲ以何出カ
何ノ趣ハ以テ兩ケ收入金ハ總テ大藏省ニ
附スレハ指合方之ニ依リ先以今般以
沼丸官符持借ノ係書存下、於テ清願
人等之執意ナラハ付貸與カ然ハ、後取
ノ儀ハ保存書、燈臺是司、於テ沼立
為該事ノ事、テ通第一般運送取ハ

甲一五

十

第一局

7 8 9 320 1 2 3 4 5 6 7 8 9 330 1 2 3 4 5 6 7 8 9 340 1 2 3 4 5 6 7 8 9 350

連カニ異ナリ居ル者乗組船長ヲ以テ
水火支及ヒ諸品トモ適宜ニ者ヲ資用セキ
ハ向後船体保存ニモ關係セシ付都テ官
船扱付ニテ別表ニ通航海運轉碇泊
ヲ定メ貨液料取立申答ニお定メ其就
テ八十四年ニ於テ費用既定額之中明治九
法費ニ於テ金壹万三千五百六拾円増加シ見
込、由之方得去右金増額トシテハ後お
カ操致支依テハ雜收入トシテ金壹万
五為或指圖細付可致別々收支シテ金三
千五百六拾円ノ利益、お取致後、以テ
ニモお適宜ニ依、付、お取致後、以テ
ニ度、お取致後、以テ、お取致後、以テ

單向ニ依、以テ、急法指揮有之、以テ

明治十五年二月八日

工部卿依、以テ、本、以テ



大政大臣三條實美殿

伺、趣、貸與、中、ニ、係、ル、諸、費、ハ、借、主、ヨ、リ、支、拂、ハ、シ

メ、相、當、ノ、貸、下、料、徴、收、ノ、儀、ト、心、得、ハ、シ

明治十五年四月五日

明治丸貨渡凡費量表

運轉一昼夜費	他方碇泊一昼夜費	横濱碇泊一昼夜費
金四百拾圓	金七拾圓	金六拾圓

是ハ航海資用品其他諸雜費

右之通

明治十五年一月

十

7 8 9 320 1 2 3 4 5 6 7 8 9 330 1 2 3 4 5 6 7 8 9 340 1 2 3 4 5 6 7 8 9

株式会社 ナンポアージュ

明治丸貨渡三ヶ月分航海費十四年
交経費地額豫算仕澤書

一金七万三千三百六拾円 明治丸費

金 四百圓

備外國人給與
但之船長航海手當

金 三百六拾円

備 品

但之船具其他備器具代

金 七万七千円

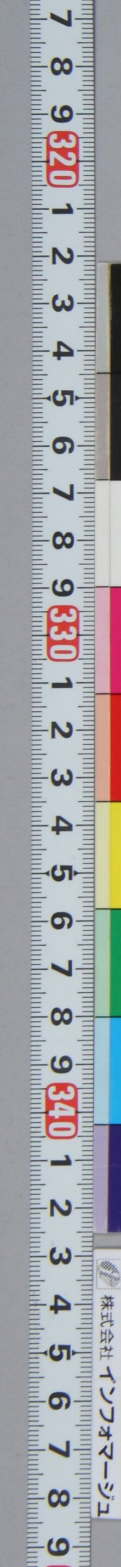
消耗品

但之石炭及機油其他
資用品

金 四百円

賄費

但之航海糧食料



金子ある月

借入金
借入金
借入金

同貨渡凡三ヶ月分収入金概算

一金七万六千五百五拾圓

口

金七万六千三百圓 運轉費

是ハ運轉日数凡三十日積

金三万六千三百圓 他方碇泊費

是ハ他方碇泊日数凡五十日積

金六万八千五百圓 横濱碇泊費

是ハ横濱碇泊日数凡十日積

右之通

明治十一年一月

十

7 8 9 320 1 2 3 4 5 6 7 8 9 330 1 2 3 4 5 6 7 8 9 340 1 2 3 4 5 6 7 8 9 350

株式会社 インフォマージョ